

埋め立て承認撤回を

ジュゴン保護団体 沖縄県に要請

2018年5月19日 赤旗

ジュゴン保護キャン
ペーンセンターは沖縄
県庁で18日、沖縄防衛
局が同県名護市辺野古
新基地建設の護岸工事
を6月中にも完成させ
て土砂投入をしようと
している問題で、翁長
雄志県知事が撤回につ
いて言明した「環境保
全措置などについて着

過できない事態」に該
当するのではないかと
提起し、埋め立て承認
の撤回に向けて動き出
してほしいと県に要請
しました。

結審することから、結
審前の承認の撤回で沖
縄の意思を明確に示す
ことを求めました。

要請では、米国防総
省を相手に新基地建設
の工事差し止めを求め
る米国の「沖縄ジュゴ
ン訴訟」が6月28日に

渡嘉敷道夫基地対策
統括監らが応対。渡嘉
敷統括監は、撤回は知
事決裁だとした上で
「重大な法令違反があ
れば撤回の理由にな
る」と答えました。

傾斜堤護岸工事に使
う石材の海上運搬は、



県(左側)に埋め立て承
認撤回に向けて動き出
すよう求めるジュゴン
保護キャンペーンセン
ターの人たちと与党県
議団18日、沖縄県庁

環境保全図書を変更す
る必要があるとの指摘
に、県の担当者は「施
工法が変わるなら県の
承認を取りなさいと求
めている。直近では5
月1日の文書で変更承
認の対象だと指摘し
た」と述べ、防衛局か
らは2週間たっても回
答がないことを明らか
にしました。

要請参加者からは
「県が変更承認を求め
ても応じないのは撤回
の理由になる」との発
言がありました。